

「こうずら ほうずら」は市民のみなさんでつくるページです。
 市政や広報に対するご意見や身近な話題など、どんどんお寄せください。
 宛先 ● 〒394-8510 岡谷市役所(住所不要) 広報情報課広報広聴(内線1366)



こえ

**8月の
てがみから**

▼は広報広聴担当より

広報での講座情報がとても役に立っています。韓国系は人気みたいですね。これからも参加できる情報を、こづらばい載せてもらいたいです。

E・Aさん(長地権現町)

▼カルチャーセンター、各公民館では毎月いろんな講座が開催されています。興味のある講座、挑戦してみたい講座などありましたら、気軽な気持ちで始めてみませんか。今後さまざまな講座の案内をしていきますので、ぜひご参加ください。

口頃から消防団員の皆さんのご苦労に感謝しています。近頃災害が目立ちますので、安全は大切と

思っております。市民のためよろしく願います。

Y・Nさん(山手町)

比較的災害が少ないといわれている当地方も、将来必ず起きるであろう地震など、備えなくてはならないことが多くあります。消防団の充実はそのもつとも大切なひとつだと思っています。

M・Tさん(山手町)

▼8月号では消防団の特集を行いました。消防団員は、地域の防災のために日頃より訓練し、いざというときに備えています。市では9月4日(日)に防災訓練を実施します。また、各区でも8月下旬から9月上旬にかけて行われます。実際に地域の防災訓練や防災活動に参加し、防災意識を高め、災害に備えましょう。

今年から畑仕事を始めて、今の季節はキュウリ、トマト、ナス、ピーマンがすごくたくさん収穫できました。近所の人にもおすそ分けし、喜ばれています。これからジャガイモを収穫しますが、イモがちやんとついているか楽しみです。

S・Hさん(山手町)

▼最近ではプランターやベランダでも…と、家庭菜園が気軽にできるようになりました。自分の手で野菜を育てることも、それを食べることも楽しいですね。9月11日(日)には農業フェスティバルが開催されますので、ぜひご参加ください。

❖❖❖❖❖❖ 市政モニター通信 ⑪ 《9月担当市政モニター 池田 将人さんより》 ❖❖❖❖❖❖

岡谷蚕糸博物館所蔵の繰糸機群(8台)が、製糸機械としては全国で初めて『機械遺産』に認定されました。

蚕糸博物館は「シルク岡谷」を今に伝える史料館として一般に公開されていますが、先日、市政モニターとして見学させていただき、岡谷だけの遺産にするのはもったいないと感じました。

今回の機械遺産認定を機に、製糸産業を湖周地域全体の「歴史遺産」と捉え、観光資源としても有効活用してはいるかがでしょうか?たとえば、蚕糸博物館での繰糸体験&片倉館の入浴・休憩がセットになった『女工さん体験ツアー』などいかがでしょうか?

往時をしのび、釜口橋付近の岡谷港から上諏訪港まで渡し船で移動すれば、さらにムードが高まるのではないかと想像しています。

市より…今回、近代化産業遺産に引き続き、蚕糸に関わる岡谷蚕糸博物館の所蔵物が専門的な分野から機械遺産

に認定されたことは、非常に名誉なことであり、意義は大きいと考えます。今後も産業史上におけるこれら機械の価値を広く知っていただくよう努めるとともに、研究をさらに深めていきたいと考えています。

また現在、近代化産業遺産を利用したツアーを、企画・実施しています。

JR東日本の「駅からハイキング」なども、岡谷市内の近代化産業遺産を訪ね歩くもので、年々参加者が増えていますし、関東の旅行会社とも連携して、近代化産業遺産を見るだけでなく、途中のお菓子屋さんや醸造店などを巡るツアーも実施していますので、それらと機械遺産との連携を考えていきたいと思っています。

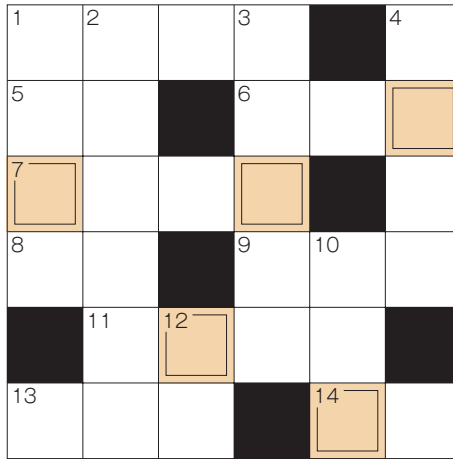
また、製糸産業をテーマとしたツアーバスも、現在、諏訪地方観光連盟で計画中です。今後、さらに機械遺産や近代化産業遺産を活用した観光体験ツアーを実施していきたいと考えています。

(商業観光課・岡谷蚕糸博物館)

広報クイズ No.309 クロスワードパズル

問題

二重枠の文字を並べ替えると岡谷に関する言葉ができます。それを教えてください。
正解者の中から抽選で5名にロマネット入浴券をお送りします。



◆ヨコのカギ

- 1 今年も8月16日に諏訪湖上を流れました
- 5 GOTTA☆○○こい!!
- 6 京(兆の万倍)の様な計り知れない魚、がこれの漢字の由来とか
- 7 スキー複合競技で活躍した双子の兄弟
- 8 ○○ラホール
- 9 原田泰治が幼少期を過ごした村。今の飯田にあたり
- 11 従業員の食事に用いられるこの料理が人気になることも
- 13 市木
- 14 ○○手町、○○下町

◆タテのカギ

- 1 群馬県にある姉妹都市
- 2 岡谷といえば!
- 3 宇克蘭。黒海沿岸の国
- 4 7月号の「いるふの扉2」はこの区でした
- 10 野球やドッジボールにあるエリア
- 12 諏訪湖にも魚やエビとともに生息しています。

- 応募方法…はがきに答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、ひと言(市政や広報に対するご意見や身近な話題など)をそえて「〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)広報クイズ係」までお送りください。9月5日必着。(ひと言は「こえ」に掲載させていただく場合があります)
- 前回(8月号)の答えと当選者「さんしはくぶつかん(蚕糸博物館)」
正解数45通(応募総数46通)のなかから抽選で、E・Aさん(長地権現町)、Y・Nさん(山手町)、M・Tさん(山下町)、S・Hさん(山手町)、R・Tさん(長地権現町)にうなぎのまち岡谷共通利用券(500円分)をお送りします。



世界 de Go! 岡谷市国際交流協会だより

www.oiea.jp Tel.24-3226



◎ 外国籍児童支援 学校相談員紹介 ◎

岡谷市国際交流協会では、市内在住外国人対応事業として、ポルトガル語および中国語による相談窓口設置のほか、在住外国籍就学児童・生徒らを支援する相談員が直接学校へ出向き、授業などで言葉の支援を行っています。




ポルトガル語相談員
あおき ゆうこ
青木 雄子
YUKO AOKI

担当曜日	火・水・金曜日
担当校	田中小学校 北部中学校




ポルトガル語相談員
さいぎ
佐伯 スエリ・トミエ
SUELI TOMIE SAIKI

担当曜日	火曜日
担当校	神明小学校




フィリピン語相談員
いぐち
井口 ベベンシア
VEVENCIA IGUCHI

担当曜日	火・水曜日
担当校	神明小学校 北部中学校

外国籍の子どもにとって大変なのは、言葉の習得だけではなく、まずは、学校生活の違いに慣れることがとても大変なのです。とくに給食は、食文化の違いもあって戸惑いも大きく、少しずつ慣れさせるように努めています。しかし、子どもたちの語学力にはびっくり。3か月も過ぎれば、日本語を不自由なく使えるようになっていて、つい「ポルトガル語を忘れないでね!」と思ってしまうくらいです。

彼らの日本での学校生活が少しでも充実するよう、これからも支援していきたいです。

青木 雄子